

## 第8学年 家庭科 年間指導・評価計画

### 目 標

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を育成することを目指す。

### 評価の観点及びその趣旨

観 点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
趣 旨	家族・家庭の基本的な機能について理解を深め、生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。	これからの生活を展望し、家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	これからの生活を展望し、家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。

月	時 数	単元名 教材	学習内容・ねらい
4	1	2編1章 衣服の選択と手入れ ①どうして衣服を着るのだろう	・衣服の目的に応じた着方や個性を生かした着方を考えながら、衣服の働きをまとめる。
	1	②私らしさとT.P.O. ～着方の工夫～	・個性を生かした服装について知り、自分らしい着方を考える。
5	2	③日本の衣文化	・日本の伝統的な衣文化について知り、和服と洋服の構成や着方の違いに気づく。
	2	④衣服計画と必要な衣服の選択	・衣服調べをして、必要な衣服の数量を把握し、過不足や処分の仕方を考える。 ・手持ちの衣服の活用を考えながら、表示や縫製の良否、手入れの方法や価格など、既製服の適切な選択方法を知る。
6	2	⑤衣服の手入れ	・衣服の洗濯や補修などの手入れの必要性を理解し、衣服の材料や状態に応じた手入れの方法を知る。
7 9	6	2編2章 生活を豊かにするために ①作って楽しい布作品	・生活の中で、あるといいなと思うものを考えさせる。 ・製作に必要な材料や用具、製作手順や時間などの見通しを持つ。 ・身の回りの生活を快適にしたり、資源や環境に配慮したりするなど、自分や家族、地域の人々の生活を豊かにする具体的な物を製作する。
10	2	②持続可能な衣生活を目指して	・持続可能な衣生活を目指して、衣服計画を立て、衣服の活用や管理の方法を工夫する。
	1	3編1章 住まいの役割と安全な住まい方 ①もしも住まいがなかったら	・住まいの役割や基本的な機能について考える。 ・自分や家族の生活と住まい方との関わりを考える。
11	1	②住まいと気候風土の関わり	・和式の住まい方が現代にも受け継がれていることを理解する。 ・日本では各地の気候に合わせた住まいの特徴があることに気づく。
	2	③健康で快適な室内環境	・健康で快適な室内環境の条件を知り、改善方法を考える。
1	1	④家族の住まいを安全・安心に	・家庭内事故とその原因について知り、安全に住むために改善できることを考える。

12	2	⑤災害への対策	・住まいの災害対策について知り、災害に備えてできることを考える。
	1	⑥持続可能な住生活を目指して	・持続可能な住生活のために、課題を見つけ、改善方法を考える。
1	1	4編1章 私たちの消費生活 ①消費者としての自覚	・自分や家族の消費生活を振り返り、適切な消費行動について考える。 ・契約の意味について理解する。
	1	②購入方法と支払い方法	・具体的な買い物の場面を取り上げ、購入方法や支払い方法について考える。
	1	③バランス良く計画的な金銭の管理	・計画的な金銭管理の必要性を理解する。 ・三者間契約の仕組みについて理解する。
2	1	④消費者トラブルとその対策	・消費者に関わるトラブルなどの実例の例を取り上げ、その解決方法について考える。 ・消費者トラブルの解決方法をグループで話し合い、発表する。
	1	⑤何を考えて決めますか～意思決定のプロセス～	・商品（物資やサービス）を適切に選択、購入する方法について考える。 ・商品の選択、購入をするときに必要な情報を収集し、整理する。 ・商品の活用方法についても考える。
	1	4編2章 責任ある消費者になるために ①消費者としてできること～権利と責任～	・実際の消費生活と結びつけ、消費者の権利や責任について理解する。
	1	②省エネルギーと持続可能な社会	・自分や家族のエネルギー消費が環境に与える影響について知らせ、エネルギー消費を減らす方法について考える。
3	1	③持続可能な消費生活を目指して	・持続可能な社会を目指して、自分や家族ができることを考える。
	1	5編1章 家族・家庭と地域 ①私たちの生活と家族・家庭の機能	・家庭や家族の基本的な機能について考える。 ・家庭や家族の大切さについて考える。 ・自分の成長を振り返る。
	0.5	②中学生としての自立	・自分と家族との生活を振り返り、中学生としての自立について考える。
	0.5	③家庭生活と地域との関わり	

### 【かがやきの評価について】

- 1 知識・技能  
「授業観察」「定期考査」「提出物」「作品」「実技テスト」
- 2 思考・判断・表現  
「授業観察」「提出物」「作品」
- 3 主体的に取り組む態度  
「授業観察」「課題への取組」「提出物」「授業に必要な物の準備状況」